

「奥大井接岨湖フェスティバル」プレイベント

大井川もりみず守り隊 結成式



大井川もりみず守り隊とは？

水は、私たち人間を含めた、地球上に住むすべての生き物に欠かすことのできないものです。

現在私たちは、きれいで安全な水を、水道の蛇口をひねるだけで手にすることができません。

しかし、この「水」はどこから送られてくるのでしょうか？

多くは大井川を流れる水を濾過して「飲める水」にして家庭まで送られています。また、私たちが使った水は、排水路や下水道を通り、再び大井川に戻っていきます。

私たちと大井川は、切っても切れない深いつながりがあるのです。川は自然の一部分であると同時に多くの生き物たちの生活の場でもあります。大井川は、人間だけのものではなく、そこに住む全ての生物が関わり合う大切な資源なのです。

この大井川をいかにして守り、後世に受け継いでいくか、これからの時代を担う子どもたちにこそ、学び考えて欲しい、より親しみ、楽しんで欲しい。

そんな思いが、「大井川もりみず守り隊」となって形づくられました。(森と湖に親しむ集いプレイベント)